

新幹線をつくらる

鉄道・運輸機構は、北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の建設主体として、北海道新幹線の整備事業を進めています。



トンネル坑内では、トンネル壁面にスライドを投影し、参加者に工事概要を説明



二〇一二年六月二〇日
（月）、JR TTは北海

道新幹線建設促進期成会が企画したツアーリー（旅行企画・実施）株式会社ジャルパック）に協力し、小樽市内の北海道新幹線、後志トンネル（天神）他工区の建設現場を公開しました。

「3つのJ」で北海道を盛り上げますと銘打つて実施されたこのツアーハーは、北海道新幹線の建設主体であるJRTT、昨年一〇月に羽田一千歳線就航七〇周年を迎えたJAL（日本航空）、そして北海道新幹線の営業主体であるJR北海道の社名に「J」がつく三者が連携して実現したもの。トワークを充実させ、北海道の

地域活性化を目指すとともに、北海道新幹線札幌延伸事業の機運醸成を図ることが

ツアーワーでは、トンネル見学のほか、JALグループ運航便への搭乗、JRTTの前身である日本鉄道建設公団が建設

した青函トンネルの通過体験、北海道で唯一の新幹線車両基地「函館車両基地」の見学など、「3つのJ」のコラボレーションによる多彩なメニューを用意。トンネル見学の前には、JALふるさと応援隊の二人のCAがバスから降りた参加者をお出迎えしたほか、北海道新幹線工事を応援するセレモニーで、羽生田康雄小樽鉄道建設所長へ花束を

トンネル工事に不可欠な「ドリルジャンボ」に試乗



防水シートにメッセージを記入する参加者

JR TTは、北海道新幹線
札幌延伸事業により、全国と
道内の交通ネットワーク拡大
を通じて、北海道の魅力・価値
感想が寄せられました。
感想が寄せられました。

JR TTは北海道新幹線
札幌延伸事業により、全国と
道内の交通ネットワーク拡大
を通じて、北海道の魅力・価値
向上に貢献していきます。

「早く新幹線に乗って北海道へ行きたい」など、うれしい感想が寄せられました。

ウォーターベース、防水シートへの記念メッセージ記入などが行われ、参加者たちは、トンネル工事の壮大さを実感。ツアー終了後、参加者からは「安全にトンネルを開通させてください」との意見が多かった。

贈呈しました。また、トンネル特定JV^(※1)横内天神トンネル作業所長の案内のもと、切羽



JALふるさと応援隊のお二人と、JRTT小樽鉄道建設所長 羽生田康雄さん(左)・特定JV天神トンネル作業所長 横内静二さん(右)